

平成29年2月16日

(公社) 広島県バス協会 専務理事様

中国運輸局自動車交通部長

パーキンソン病への理解促進について

平素より、運輸行政の推進につきましては、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般、全国パーキンソン病友の会広島県支部の方々が来局され、別紙「パーキンソン病への理解を」の説明と、バス・タクシー・トラック事業者の方々の同病気へのご理解と、接し方へのご配慮などを周知して頂きたい旨のお願いがありました。

特に気にかけて頂きたい症状として、薬の効果がなくなり突然動けなくなる「ウェアリング・オフ症状」があり、発症した場合、例えば、交通機関への乗車時には大丈夫でも下車時には動作緩慢や動けなくなったり、道路歩行時や、横断歩道でも同様の症状が現れることがあります。

つきましては、同病気の理解促進に向け、貴協会会員事業者の方々に、添付の「パーキンソン病への理解を」とチラシをご配布頂き、社員研修の場などにおいて、周知・啓発を行って頂きますようお願いいたします。